

# 改正4. 建設関連業務委託における提案(品質確保・向上に関する提案)の見直し(1/2)

## 1. 見直しの背景

- ◆ 「品質確保・向上に関する提案(以下、「技術提案」)」を求める簡易型は、令和6年度以降に5件実施しており、入札参加者は平均7者となり、多くの企業が入札に参加している
- ◆ 技術提案は1企業・業務当たり10提案を求めているが、文字数制限などの制約があり、加点された提案が全体の4割程度と少なく、多くの提案が評価を得られていない【例: 5) 有益な比較案や代替案の提案など】
- ◆ 発注者が最重視している 3) 重要事項や 4) その他の提案について、参加者からの提案はそれほど多くない

着目点		提案数	評価数	加点割合
必須	1) 設計ミスが低減する提案(照査手法等)	60	50	83%
	2) 業務の効率化に関する提案	50	14	28%
	3) 重要事項(案件ごとに設定)	62	28	45%
	4) その他(案件ごとに設定)	36	16	44%
必須 小計		208	108	52%
自由選択	5) 有益な比較案や代替案の提案	70	10	14%
	6) 施工計画に関する提案	57	18	32%
	7) 業務成果品の可読性が向上する提案	31	22	71%
自由選択 小計		158	50	32%
合計		366	158	43%

表1. R6～R7技術提案の着目点に対する評価数

技術提案は発注者及び入札参加企業双方の事務負担が大きいため、技術提案の取り扱いを見直して、課題の解消を図る

## 2. 見直しの内容

1. 着目点の廃止 7つの着目点のうち、加点割合が低い「5) 有益な比較案や代替案の提案」を廃止する
2. 提案数の見直し 10提案を8提案に減らし、1提案の文字数を確保する(約80文字/提案 約100文字/提案)
3. 必須項目の提案の見直し 必須項目である「3) 重要事項」は発注者が重視する提案内容のため、2提案以上の提出を必須にする

< 現行 >

着目点		条件	提案数	文字数
必須項目	1) 設計ミスが低減する提案	1提案以上	10提案まで	800文字まで (約80文字/提案)
	2) 業務の効率化に関する提案	1提案以上		
	3) 重要事項( )に関する提案	1提案以上		
	4) その他( )に関する提案	1提案以上		
自由項目	5) 有益な比較案や代替案の提案	なし		
	6) 施工計画に関する提案			
	7) 業務成果品の可読性が向上する提案			

( )は発注者が案件ごとにテーマを設定

< 見直し後(基本パターン) >

着目点		条件	提案数	文字数
必須項目	1) 設計ミスが低減する提案	1提案以上	8提案まで	800文字まで (約100文字/提案)
	2) 業務の効率化に関する提案	1提案以上		
	3) 重要事項( )に関する提案	2提案以上		
自由項目	5) 施工計画に関する提案	なし		
	6) 業務成果品の可読性が向上する提案			

< 見直し後 着目点の【4) その他】を設定する場合 >

着目点		条件	提案数	文字数
必須項目	1) 設計ミスが低減する提案	1提案以上	8提案まで	800文字まで (約100文字/提案)
	2) 業務の効率化に関する提案	1提案以上		
	3) 重要事項( )に関する提案	2提案以上		
	4) その他( )に関する提案	1提案以上		
自由項目	5) 施工計画に関する提案	なし		
	6) 業務成果品の可読性が向上する提案			

# 改正4. 建設関連業務委託における提案(品質確保・向上に関する提案)の見直し(2/2)

## 3. 「品質確保・向上に関する提案」の評価基準の見直し

### 【簡易型】配点表

総合評価型式	企業の経験及び能力							配置予定管理技術者の経験及び能力					に品質確保・向上	合計
	企業の実績関係		企業の地域精通・貢献度				小計	資格	同種業務実績	手持ち業務件数	業務評定成績	小計		
	同種業務実績	業務評定成績	受注種内実績	県内実業での実績	災害協定支援	県内業者の活用								
簡易型	6.0	4.0	4.0	2.0	2.0	2.0	20.0	5.0	5.0	10.0	10.0	30.0	50.0	100.0

### 「品質確保・向上に関する提案」の評価基準・配点

#### 変更後

#### 現行

評価内容	評価基準	配点	評価基準	配点
業務成果品における品質確保・向上に関する提案	6.25点× 8提案(良とした提案数)	50.00	5.0点×10提案(良とした提案数)	50.0
業務成果品の品質確保・向上を目的に、発注者が設定するテーマ対する業務実施における提案を評価する	6.25点× 7提案(良とした提案数)	43.75	5.0点×9提案(良とした提案数)	45.0
提案のテーマ	6.25点× 6提案(良とした提案数)	37.50	5.0点×8提案(良とした提案数)	40.0
必須項目(必須項目)	6.25点× 5提案(良とした提案数)	31.25	5.0点×7提案(良とした提案数)	35.0
1)設計ミスが提言する提案(照手法等)	6.25点× 4提案(良とした提案数)	25.00	5.0点×6提案(良とした提案数)	30.0
2)業務の効率化に関する提案 <b>「重要事項」は2提案の提出</b>	6.25点× 3提案(良とした提案数)	18.75	5.0点×5提案(良とした提案数)	25.0
3)重要事項( )に関する提案 発注者がテーマを設定、 <b>2提案提出</b>	6.25点× 2提案(良とした提案数)	12.50	5.0点×4提案(良とした提案数)	20.0
4)その他 必要に応じて発注者がテーマを設定	6.25点× 1提案(良とした提案数)	6.25	5.0点×3提案(良とした提案数)	15.0
選択項目	6.25点× 0提案(良とした提案数)	0.0	5.0点×2提案(良とした提案数)	10.0
<del>5)有益な比較案や代替案の提案</del> <b>着目点から廃止する</b>	<b>提案数の変更 10提案 8提案</b>		5.0点×1提案(良とした提案数)	5.0
5)施工計画に関する提案			5.0点×0提案(良とした提案数)	0.0
6)業務成果品の可読性(見やすさ、読みやすさ)が向上する提案				
・必須項目については必ず1提案以上記載				
・最大8提案、800文字まで				